

# 鍼灸おかやま

## メールマガジン

平成29年11月26日【212号】

■発行:(公社)岡山県鍼灸師会  
広報部 編集委員会

■発行所:〒700-0901

岡山市北区本町5-20  
高島屋東館3F

TEL/FAX 086-224-2721

■会長:内田輝和 編集者:小原陸夫

### 鍼灸海外プロジェクト クラウドファンディング挑戦!

#### ご寄附のお願い

報告者:(公社)日本鍼灸師会 副会長 南 治成

はりきゅうでベトナムの子どもやお年寄を助きたい!視覚障がいの方へ就労支援したい。  
ベトナムのクラウドファンディングがスタートしました。ご協力お願いします。

期間:2017年11月18日(土)~2018年1月17日(水)

以下のページからご覧ください。

<https://camp-fire.jp/projects/view/43257?token=ifh4by4a>



日本独自の鍼灸術をベトナムへ届けたい!  
ベトナムの視覚障がいの方が就労できる機会を!



現在の支援総額 **¥105,000**

パトロン数 **10人**

募集終了まで残り **56日**

現在7% / 目標金額1,500,000円

このプロジェクトは、All-In方式です。

目標金額に関わらず、2018/01/17 23:59

までに集まった金額がファンディングされます。

[このプロジェクトを支援する](#)

### <団体代表のあいさつ> 開発途上国へ医療技術支援を!

公益財団法人 国際医療技術財団・JIMTEFジムテフ代表理事・理事長 小西 恵一郎

私たち公益財団法人 国際医療技術財団・JIMTEF ジムテフは、1987年に設立された公益目的事業のための財団で、民間の国際医療協力NGO・災害医療支援団体です。

世界は、依然として環境、貧困、紛争、自然災害、食料、麻薬などの問題から解放されておらず、今なお多くの人々が満足な医療サービスを受けることができません。この状況を改善すべく、私たち公益財団法人 国際医療技術財団(JIMTEF)は、保健医療分野の課題解決に必要な不可欠な医療技術の振興、医療技術者の育成及び医療サービスの改善に取り組んでおります。今までに1181名のJIMTEF海外修了研修員を106か国へ送り出しました。

## <このプロジェクトで実現したいこと>

世界には、主に中国式、韓国式そして日本式鍼灸術があります。世界では中国式が主流でしたが、これは非常に太い注射針のような太さのものをを用いることが多いので、刺されたときかなりの痛みを伴います。韓国式も基本的には同じです。韓国ドラマでの鍼のシーンを思い出してもらえると解りやすいと思います。

それとは全く逆に日本式鍼灸術は非常に細い直径0.2mm程度（髪の毛の太さ位）の針を用いて、ほとんど痛みなく施術が行えます。「管鍼法」という、鍼の痛みを軽減する技術も、ここ日本で生まれました。細い鍼を浅く刺して、高い効果を得る—これが繊細で痛みの少ない日本式の鍼灸、“Japanese Style “はりきゅう Hari-Kyuです。

また、日本鍼灸にはあん摩・マッサージ・指圧と並んで国内の視覚障がい者自立のための職種として、優れたトレーニングシステムがあります。

このプロジェクトで実現したいことは、この日本式鍼灸術を用いた医療サービスをベトナム国民に理解していただき、ベトナムの国民医療制度へ導入してベトナム社会へ普及することです。そして、ベトナム国民の健康増進と視覚障がい者の方の就労が拡充していければ非常に嬉しいです。

この日本鍼灸医療協力プロジェクトを実現するための第一歩であるベトナム国際セミナーを2018年1月18日、ベトナムの首都ハノイで開催します。是非ご支援くださいますようお願いいたします。

## <プロジェクトをやろうと思った理由>

より細く繊細で痛みの少ない針を用いた治療効果の高い日本式鍼灸術を是非ともベトナム社会で普及したいというベトナム政府保健省伝統医学局からの強い要請があったからです。

そして“Japanese Style “はりきゅう Hari-Kyu は長い間、日本国内では視覚障がい者自立のための職種でもあり、きっとベトナムでも有効に活用できると確信しているからです。

## <これまでの経緯>

### I 覚書(MOU)の締結 2016年11月6日 東京

治療効果の高い繊細な日本式鍼灸医療サービスの普及の必要性についてベトナム政府保健省伝統医学局から要請があり、2016年11月6日、東京にて、鍼灸に関する医療協力プロジェクトを実現することを目的とした覚書(MOU)を日越間で締結しました。

- 国際医療技術財団、日本鍼灸師会、ベトナム政府保健省伝統医学局の三者機関の代表が署名
- 鍼灸医療協力のパートナーシップに関する基本合意
- ベトナム政府保健省によるカウンターパートナーの選定

### 覚書(MOU) [抜粋]

#### (目的)

第1条 本協定は、WHOが提唱したユニバーサルヘルスカバレッジの理念のもと、三者機関がベトナムにおける伝統医療分野で相互に協力し、日本の医療技術サービスがベトナムの医療の向上及び人材開発に寄与することを目的とする。

#### (協定事業)

第2条 本協定による事業は、次のとおりとする。

- ① 伝統医療分野における医療技術協力プロジェクト、セミナーの開催、視察団、調査団及び専門家の派遣の企画及び実施
- ② 各々の機関の現行規則に従った伝統医療関連情報の交換
- ③ その他第1条の目的に合致する活動で三者機関で合意された事業

## Ⅱ 調査団の派遣 2017年7月25日～29日 ベトナム

派遣者：公益社団法人 日本鍼灸師会 仲野 弥和（会長） 南 治成（副会長）

派遣先：ベトナム国立鍼灸病院 国立ホーチミン市伝統医学病院

目的：現地ニーズの把握と医療制度の確認

### <資金の必要性とその使い道>

鍼灸医療協力プロジェクトは2016年11月6日、ベトナム政府保健省と締結した覚書をもとに実施しており、双方のパートナーシップによる役割分担が合意されています。ベトナム側は日本鍼灸を国民保健医療システムへ導入するための政府関係機関との調整、国際セミナー参加者や日本への派遣専門家の確保、メディア対応などがあります。日本側は、国際セミナーの開催、調査団や専門家の派遣等に関する医療協力プロジェクトの企画立案などがあります。

本事業の費用に関しては、ベトナム側の負担はほとんどなく、日本側が支出します。資金の使途については、すべて本事業に消費いたします。もし予想以上のご支援がありましたら、日本鍼灸術の国際協力活動に充当させていただきます。

### <ベトナム国際セミナーを開催します>

開催日：2018年1月18日（木）

会場：ベトナム 首都 ハノイ

テーマ：～医療の向上に貢献する日本鍼灸術～

主催：公益財団法人 国際医療技術財団、公益社団法人 日本鍼灸師会、  
公益財団法人 国際開発救援財団、  
ベトナム政府保健省伝統医学局、ベトナム国立鍼灸病院

後援：日本国政府 外務省・厚生労働省・経済産業省

協賛：日本理学療法器材工業会

### プログラム

- 8:30 開会セレモニー  
[日本側主催者挨拶] 公益財団法人 国際医療技術財団理事長 小西 恵一郎  
[ベトナム側主催者挨拶]  
ベトナム政府保健省副大臣 グエン・ヴィエット・ティエン  
[来賓挨拶] 在ベトナム日本国大使館特命全権大使 梅田 邦夫
- 10:00 基調講演 公益社団法人 日本鍼灸師会会長 仲野弥和
- 13:30 シンポジウム「ベトナム鍼灸の課題と展望」  
座長 公益社団法人 日本鍼灸師会  
【1】「日本鍼灸の臨床」—企業展示とデモンストレーション  
公益社団法人 日本鍼灸師会副会長 南 治成  
【2】「ベトナム鍼灸の歴史と現状」  
ベトナム国立鍼灸病院長 グエン・バー・クアン
- 16:00 総括合同会議  
公益財団法人 国際医療技術財団理事長 小西 恵一郎  
公益社団法人 日本鍼灸師会会長 仲野 弥和  
ベトナム政府保健省伝統医学局長
- 17:15 宣言文採択

## <将来の展望>

支援が集まり実行されることによって将来期待される効果

- 日本の鍼灸医療が実践できる専門家養成のための現地トレーニングコースを開設
- 日本式鍼灸術の視覚障がい者用トレーニング施設を開設
- ベトナム国立鍼灸病院に日本の鍼灸専科を設置
- ベトナム伝統医学医師養成大学の講座に日本式鍼灸術のカリキュラムを導入
- ベトナム社会で日本の鍼灸治療院を開業

## <寄付型クラウドファンディングの税制優遇について>

個人が公益財団法人 国際医療技術財団に対して寄附をした場合には、所得税(国税)の計算において、所得控除、又は税額控除のいずれかを選択して確定申告を行うことにより、所得税の控除を受けられることがあります。このプロジェクトは寄附金控除・税制優遇措置が適用されますので、詳細は国際医療技術財団・JIMTEFのホームページの「寄附金控除・税制優遇措置」(<https://www.jimtef.or.jp/donation/tax.html>)をご覧ください。ただか、国際医療技術財団・JIMTEFにお問い合わせください。

## 日本の鍼灸を世界へ！クラウドファンディング支援方法

- (step1)プロジェクトを探す campfireホームページにアクセスし、検索ウインドウに「鍼灸」と入れる
- (step2)プロジェクトを選択「日本の鍼灸を世界へ！ベトナムの～」のサイトを選択。
- (step3)このプロジェクトを支援する 右下の青いウインドウ「このプロジェクトを支援する」をクリック。
- (step4)このリターンを選択する 右側の青いウインドウ「このリターンを選択する」をクリック。
- (step5)新規会員登録 FBやツイッターアカウントをお持ちの方はそこから。  
それ以外の方はメールアドレスを入力
- (step6)メールの確認 登録したメールアドレスにメールが送られます。
- (step7)送られてきたアドレスをクリック メールで送られてきたアドレスを選択し新規会員登録を進めます。
- (step8)会員登録を進めます。項目を入力し、会員登録を進めます。  
クリックしてもページが開かない場合は、アドレスをコピー&ペーストしてページに進みます。
- (step10)会員専用サイトへ移動 会員専用ページに移動します。
- (step11)リターンを選択 自分の欲しいリターンを選択します。
- (step12)支払い方法の選択 支払い方法を選択し、支援金額を入力します。
- (step13)支払い方法の確認 支払い方法、支払い額を確認します。  
「利用規約の同意」をクリックします。
- (step14)クレジットカードを選択された方は、お支払い情報を入力します。  
それ以外の方は、それぞれの方法でお支払い下さい。

会員の方で「鍼灸おかやまメールマガジン」の配信を受けたい方は、(公社)岡山県鍼灸師会メールマガジン担当([shinkyuu\\_okayama@yahoo.co.jp](mailto:shinkyuu_okayama@yahoo.co.jp))までアドレス送信して下さい。受信後配信いたします。  
また、アドレスの変更、解除の場合もご連絡ください。